

平成 24 年 4 月号

[平成 24 年 3 月 25 日発行]

# 法筵寺だより

— 発行 —

(宗) 日蓮宗 法筵寺

名古屋市南区観音町 8-81

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
10:00~12:00 盛運祈願会 (花まつり) どなたでも参加可					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	
8	9	10	11	12	13	14
		13:00~14:30 月例供養会 どなたでも参加可			13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	18:00~20:30 学習会 「神との対話」 《要予約》
15	16	17	18	19	20	21
					13:00~14:30 守護神報恩会 (八大龍王神様) どなたでも参加可	18:00~20:30 学習会 「法華経」 《要予約》
22	23	24	25	26	27	28
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	
29	30	5/1	2	3	4	5
						13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)

謹啓 3月10日、宗門主催で東日本大震災一周忌法要が市内の寺院を会場にして営まれました。法筵寺からも10名参加されました。亡き方々には、ご供養を通じて安らかならんことをお祈りするしかありませんが、被災された方々の復興は遅々として進まず、被害の大きさや放射能の影響はあるものの、はっきりしない行政の遅れもあると言わざるを得ません。こういう時こそ、強い決断力と英断を示せるリーダーが求められます。

震災など大きな出来事で、突如として大勢の方が亡くなりました。月日が浅いうちは話題には上がりませんが、時と共に亡き方々は、どのような状況なのか問われるようになります。肉眼では見えなくても、見えない世界を見ることや感じる方には、これらの状況はすでに分かっておられると思います。話されませんが感じておられると思います。亡くなられた方々も、それぞれ生活し、楽しみや将来の夢もあつたでしょう。しかし、突然、世界が変わるのですから、その想いは如何ばかりかと思ひます。すぐには事実として「死」を受け入れることができない方も大勢おられると思ひます。もし、皆さんがその立場であつたらどうでしょうか。重病を患つたり、生死に関わる事故に遭つたり、高齢となり、どこかで「死」を意識された方には覚悟があります。でも、若くて元氣であつたり、子供さんがいたり、頼られていた方など、様々なその想ひは、この地上に留まっていると思ひます。日蓮大聖人は、「人は誰でも一度は死を迎える。ゆえに、まずそのことを心して日々を生きなさい」と示されています。

こうして信仰を持つ私たちの出来ることは何でしょう。自らも、又、家族や周りの方にも、今まで以上に大切なことを学び伝えることが使命であり求められています。

合掌 法筵寺住職 鈴木海祥

～ご案内～

☆4月1日：盛運祈願会と併せて、お釈迦様の降誕会「花まつり」を営みます。

☆4月20日：守護神報恩会は“八大龍王神様”を中心に営みます。

お釈迦さまのご誕生をお祝いします。

## 花まつり

四月八日は、お釈迦様のお生まれになられた日とされています。

この日、仏教徒は「花御堂・はなみどう」を設け、誕生仏に甘茶をかけて、お釈迦様の御恩に感謝申し上げます。

法筵寺では、四月一日の盛運祈願会にて営みますので、ご参詣頂き、「花御堂」に安置された誕生仏に甘茶をお掛けし、感謝申し上げます。



## ご案内とお願い

法筵寺の弟子であります鈴木海頌すずきかいじゆ26にゆつぎまが、本年十一月一日より

百日間、日蓮宗大荒行堂にうれんしゆつたいあらぎやうどうに、初行しよぎやうとして入行にゆつぎまを志願致しました。

宗門からの正式な入行許可は、夏以降になります。予め入行準備が必要です。今般、修行中に使用する「白衣」を檀信徒有志の方々が作りしよと声を掛けて頂けました。

入行百日間は、洗濯等をする事が一切できませんので、数十枚枚数は調整中)用意する必要があります。

付きましたは、ご賛同頂けます皆様にご協力をお願いしたいと存じますので、何卒、ご理解賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。具体的な内容については、調整中でありませんが直接法筵寺へお問い合わせ下さい。

尚、次回の法筵寺だよりから、日蓮宗の大荒行について、連載ご説明させていただきますので、よろしくお願ひ致します。

法筵寺 住職 鈴木海祥

## ～俱生靈神符について～ (ぐしやうれいじんふ)

法筵寺では、「俱生靈神符」というお守りを、皆さんに着帯(お持ち)して頂いています。神仏や俱生靈神様は常に私たちを守っておられますが、『困った時こそ、神仏から離れるな!』という言葉があります。困難な時や苦しい時こそ俱生靈神様(符)に祈ることで、より守りの強さを頂けます。

このお守りは、毎月新しいお守りと交換します。それは感謝と祈りを忘れないためと、さらなる御守護を頂くためです。ぜひ、**毎月第1日曜日に開催される“盛運祈願会”にご参詣**頂き、ご自身が祈り、新たなお守りと交換して下さい。このお守りは、定期郵送も致しますので、法筵寺へお尋ね下さい。

日蓮聖人は、この俱生靈神という神様は、自分自身を直接守る神であると随所に書かれています。家族の安泰を個々にお守り頂けますので、ぜひ、ご家族皆さんで、このお守りをお持ち下さい。

俱生靈神符は、1体500円にて授与させて頂いています。(郵送には、別に送料がかかります)尚、古い俱生靈神符は、法筵寺へ返納下さい。お問い合わせは、法筵寺へ052-691-0270

★最近、インターネットで、「お守り/名古屋/病気」等を検索すると、トップで法筵寺が検索されます。ネットで見たという何組かの方が、直接来寺され、俱生靈神符(お守り)を受けられています。



各行事の予約、お申込み、ご質問は、ご遠慮なく法筵寺へお尋ね下さい。

ご法事・ご回向・ご祈祷・ご相談・ご葬儀 又、外氣功療法等は随時受付けています。

お尋ね、お問い合わせ 日蓮宗法筵寺(ほうえんじ) TEL052-691-0270 / FAX052-692-5576

〒457-0845 名古屋市南区観音町八丁目81 メール info.ho@do-o.jp ホームページ <http://www.do-o.jp>

《第一日曜日は、開運秘訣の“盛運祈願会・せいうんきがんえ”です。是非、お参り下さい》